

～レコチョクアワード月間最優秀楽曲賞5月度発表～

**西野カナ「もしも運命の人がいるのなら」、ダウンロード(シングル)「着うた(R)」2部門制覇！
『ワイルド・スピード・スカイミッション(オリジナル・サウンド・トラック)』、初の「アルバム」部門首位獲得！**

株式会社レコチョク（本社：東京都渋谷区渋谷、代表取締役社長：加藤裕一、以下「レコチョク」）は、「レコチョクアワード 月間最優秀楽曲賞 2015年5月度」を発表いたしました。

「ダウンロード(シングル)」(※1)部門、「着うた(R)」部門は西野カナ「もしも運命の人がいるのなら」が2部門を制覇しました。この楽曲は西野カナ 2015年の第一弾シングルで、まだ見ぬ「運命の人」に対する“理想や夢”と“現実”のギャップをコミカルタッチに描いた一曲です。

「着うた(R)」部門では4月8日(水)より先行配信を開始、4月15日発表の週間ランキングで初登場1位、「ビタミン炭酸MATCH」CMソングとしても話題のなか上位ランクインを続け、5月6日、13日発表の週間ランキングで1位に振り返り、その後も2位をキープし、4月度に続き2カ月連続でランキング1位を獲得しました。

「ダウンロード(シングル)」(※1)部門も西野カナ「もしも運命の人がいるのなら」が初の1位を獲得。4月29日(水)より配信を開始、5月6日、13日発表の週間ランキングで初登場から二週連続1位を獲得。その後も週間ランキングではトップ5以内をキープし、5月度に最もダウンロードされた楽曲となりました。

「ダウンロード(アルバム)部門」(※2)1位は『ワイルド・スピード・スカイミッション(オリジナル・サウンド・トラック)』。本作は全世界で大人気の映画『ワイルド・スピード』シリーズの最新作『ワイルド・スピード スカイミッション』のサウンドトラックで、全米No.1獲得を始め世界的なスマッシュヒットとなっており、日本でも大ヒット中のウィズ・カリファ feat. チャーリー・プースの「シー・ユー・アゲイン」、デヴィッド・ゲッタ、フロー・ライダーなど、豪華アーティスト陣が参加しています。3月17日(火)より配信を開始し、映画公開の4月17日以降ランキングも上昇し、4月22日発表の週間ランキングでは100位圏外から11位にランクイン、その後も3週連続3位、5月20日発表の週間ランキングでは初の1位を獲得、翌週も連続1位をキープし、5月度の月間ランキング1位を獲得しました。

●レコチョクアワード月間最優秀楽曲賞 2015年5月度 (2015年6月1日発表)

ダウンロード(シングル)部門 ※1



1位:「もしも運命の人がいるのなら」西野カナ (2015年4月29日配信)

2位:「私以外私じゃないの」グスの極み乙女。

3位:「Beautiful」Superfly

4位:「あなた」いきものがかり

5位:「ありがとう Forever...」西内まりや

「着うた®」部門



1位:「もしも運命の人がいるのなら」西野カナ (2015年4月8日配信)

2位:「Beautiful」Superfly

3位:「私以外私じゃないの」グスの極み乙女。

4位:「あなた」いきものがかり

5位:「ありがとう Forever...」西内まりや

ダウンロード(アルバム)部門※2



1位:『ワイルド・スピード・スカイミッション(オリジナル・サウンド・トラック)』Various Artists (2015年3月17日配信)

2位:『A BEST』浜崎あゆみ

3位:『葡萄』サザンオールスターズ

4位:『もしも運命の人がいるのなら』西野カナ

5位:『THE BEST / BLUE IMPACT』三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE

※1 ダウンロード(シングル)部門とは・・・レコチョクで配信している「着うたフル(R)」着うたフルプラス(R)、ダウンロード(シングル)を合算した総合ランキングです。

※2 ダウンロード(アルバム)部門とは・・・レコチョクで配信しているダウンロード(アルバム)を合算した総合ランキングです。

※レコチョクアワードとは・・・対象期間中の対象種別それぞれのダウンロード数を集計し、最も多くダウンロードされた楽曲を表彰するレコチョクオリジナルアワードです。

※「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。